

「はだしのゲン」をコミックコーナーに移動しました

児童図書室に開架していた漫画版の「はだしのゲン」(汐文社、全10巻)2セットは、8月22日より「コミックコーナー」に移動いたしました。児童向け漫画も一般向け漫画も並んでいるコーナーです。「はだしのゲン」については、「児童書」という扱いより「コミック」という分類の方がなじみやすく、子どもから大人まで幅広く利用者の方に手に取っていただくと考えての処置です。

当館では「はだしのゲン」を6セット所蔵しています。児童図書室に開架していた2セットのほか、地下の書庫に3セット、移動図書館車用に1セット、合計60冊備えています。本年4月から8月20日までの貸出の累計は160冊にのびります。

一昨年の夏、児童図書室の「はだしのゲン」を借りられたお子さんの保護者から、一部の描写について不快感を持たれたとして、「子どもが自由に手にとって読めるような場所にあるのはどうか」との指摘がありました。図書館では、市民の「知る自由」を保障するため、正当な理由がないかぎり、資料の利用に制限を加えることはしません。保護者の方の指摘にも配慮しながら、従来通り「手にとって」読んでいただく方法はないものか。職員でその協議をするため、児童図書室の2セットを事務室内に別置しておりました。もちろん他の4セットと合わせて、この2セットについても閲覧や貸出の請求があれば通常通りすぐに提供しておりました。

この別置が余りにも長期間にわたってしまったことにつきましては、職員一同、深く反省しております。しかし、「はだしのゲン」に対して当館には「閲覧制限」や「貸出制限」を加えるような意志は全くなかったことは、どうかご理解ください。

鳥取市立図書館はこれからも、「表現の自由」や市民の「知る権利」を保障するという図書館の役割を果たしていきたいと思っております。ご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

鳥取市立中央図書館長

「はだしのゲン」は気高図書館と用瀬図書館では所蔵しておりませんが、ご要望があれば中央図書館から搬送便で搬送し、市内のどの図書館や中央公民館図書室でも借りることができます。